

特別表彰「まとい」を受章! 全国2,200消防団の頂点に!

市消防団が、日本消防協会の最高位にあたる特別表彰「まとい」を受章しました。この表彰は、全国約2,200の消防団の中から毎年10団体のみが選ばれる大変名誉あるもので、県内での受章は3年ぶり11例目です。

今回の受章は、火災出動や災害対応での迅速な活動、地域と連携した取り組みなど、長年にわたる努力が高く評価された結果です。

伊豫孝信団長は、「歴代の団員が築いてきた活動の積み重ねがこの受章につながった。これからも地域の安全を守るため、団員一同さらに力を尽くしていきたい」と語りました。

この榮譽を励みに、今後も地域防災の最前線で役割を果たしていく決意を新たにしています。



江戸時代に火消しの目印として使われた纏(まとい)の象徴性を受け継いだ、特別表彰まといは、高さ約210cm・金銀箔や漆で仕上げられた豪華な儀礼用の纏として、消防団最高位の名誉を示す象徴物となっています。

地域のつながりが、いざという時の力になる

私は宇土市にある不動産会社ナカフで働いています。会社が地域活動に理解を示し、緊急出動や訓練にも安心して参加できています。

火災現場で夜通し見守りを続けたこと、熊本地震で地域巡回や高齢者の安否確認を行ったことなどは忘れられません。



引っ越してきた私も、消防団に入ったことで地域に知り合いが増え、助け合える関係が広がり、この地域をもっと好きになれたと感じています。

4分団(緑川地区) 佐野 信吾さん

正しい知識を地域へ 備えが冷静さを生む

先輩の誘いで同期と一緒に入団。消火競技や訓練など活動の幅広さに最初は驚きました。最も印象的な経験は、倒れている人にAEDを持って駆けつけた時のことです。震えながらも訓練のおかげで呼吸確認やAED不要の判断ができました。

状況は常に変わるため学び続けることが大切だと実感します。経験を地域に伝え、いざという時に冷静に動ける人を増やせるよう、活動を続けたいです。



女性隊員 澤田 菜那さん

消防団協力事業所表示制度

消防団の活動に理解を示し、積極的に支援している事業所や団体を認定する制度です。地域の防災力を高め、消防団の活動をより推進していくことを目的としています。こうした事業所の協力が、社会貢献として広く評価されることも期待されています。



消防団員募集

募集対象 18歳以上で市内在住・在勤または在学している方

身分 特別職の地方公務員になります。本業(仕事・学業)をしながらの活動です。

手当等 ①災害出場や訓練など、さまざまな活動に対して支給されます。
②活動中に負傷した場合、補償制度があります。
③5年以上勤務し退団した場合、勤務年数に応じて退職報奨金が支払われます。



消防団は、本業を持ちながら地域の防火・防災を支え、災害時には消火や警戒などの活動を担う地域の防災リーダーです。あなたも一緒に、地域を守る活動に参加してみませんか。

自分たちのまちは、自分たちで守る。

宇土市消防団



問 危機管理課 (27)3304

宇土市消防団について

宇土市消防団は、地元住民で構成される宇土市の消防機関。常勤の消防職員とは異なり、火災や災害時に自宅や職場から現場に駆け付け、その地域での経験を活かした活動を行なう非常勤の地方公務員です。



宇土市消防団の概要

宇土市には、7つの分団(宇土・花園・轟・緑川・網津・走湯・網田)があり、それぞれ管轄する地域の防災を担っています。

消防団長と消防副団長をはじめ、総団員数は548人で構成しています。女性消防隊員も予防消防を中心に活動しています。

総団員数 **548**人 女性隊員数 **15**人 分団数 **7**分団



消防団の主な活動

- **各種訓練**: 年間計画に沿って訓練を行い、知識と技術を身につける。
- **消防操法大会**: 操法技術の向上を図り、その成果を大会で発表する。
- **年末夜警**: 火災が増える時期に市内を巡回し、火災予防を呼びかける。
- **消防点検**: 団員の士気と防災意識を高めるため、規律訓練を行う。
- **その他の活動**: 水出し点検や、広報活動を随時行う。

